



2026 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 三 谷 産 業 株 式 会 社
代表取締役社長 三 谷 忠 照
コード番号 8285 (東証スタンダード・名証プレミア)
本社所在地 石川県金沢市玉川町 1 番 5 号
問い合わせ先
責任者役職名 常務取締役 財務・広報担当
氏 名 内 田 大 剛
T E L 076 (233) 2151

業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社グループにおける 2026 年 3 月期第 3 四半期（2025 年 10 月～12 月）の業績動向を踏まえ、2025 年 4 月 28 日に公表した 2026 年 3 月期通期連結業績予想および 2025 年 10 月 31 日に公表した 2026 年 3 月期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 110,000	百万円 2,250	百万円 2,950	百万円 2,450	円 銭 39.79
今回修正予想 (B)	116,000	3,000	4,000	3,000	48.72
増減額 (B-A)	6,000	750	1,050	550	
増減率 (%)	5.5	33.3	35.6	22.4	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	103,072	2,074	2,656	2,440	39.64

修正の理由

売上高は、化学品関連事業について化成品販売において顧客への納入が増加するとともにシェアが拡大したこと、空調設備工事関連事業について首都圏において大型の新築工事が順調に進捗するとともに一部案件は出来高（実際に完了した工事量や進捗量）が当初想定を上回ったこと、情報システム関連事業について NEXTGIGA スクール案件等の納入・整備、首都圏において複数の基幹システム更新案件が順調であったことを主要因として、前回発表予想を上回る見込みであります。

営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、売上高の増加等を主要因として前回発表予想を上回る見込みであります。

これらにより、売上高は 6 期連続の増収、各段階利益は 3 期連続の増益になるとともに、いずれも過去最高となる見込みであります。

2. 2026 年 3 月期期末配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2025 年 10 月 31 日発表)	-	7.00	12.00
今回修正予想	-	8.00	13.00
当期実績	5.00		
前期実績 (2025 年 3 月期)	4.50	5.50	10.00

修正の理由

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、継続的な安定配当を実施するとともに、企業体質の強化と将来の事業拡大に備えるため、必要な内部留保を確保していくことを基本方針としております。なお、当社は 3 年スパンでの中期経営計画を策定しており、外的・内的環境の変化に応じて必要な見直しを行っておりますが、中期経営計画の進捗状況を見極めつつ、継続的な安定配当を実施するために、内部留保のうち配当積立金について、年間配当金総額の 3 倍程度の水準を一つの目標とし確保してまいり所存であります。

上述の方針・考えを基本とする一方、本日別途開示しております「2026 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」のとおり、2026 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間の業績については、売上高・各段階利益のいずれも過去最高となりました。現在も業績が堅調に推移していることから、配当予想を上表のとおり修正することといたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以上